

2022年01月14日

## 【新規格付】

## 筑波大学

発行体格付： AA+ [格付の方向性：安定的]

格付投資情報センター(R&amp;I)は上記の格付を公表しました。

## 【格付理由】

東京教育大学を前身として1973年に筑波研究学園都市（茨城県つくば市）に開学した研究型の総合大学。源流は1872年開学の師範学校に遡り、講道館柔道を創設した嘉納治五郎が校長を務めた教育機関として知られる。人文社会系から医学医療系、体育系、芸術系まで幅広い学問領域を展開し、「学際性」と「国際性」を強みに教育・研究面で優れた実績をあげている。文部科学省所管の国立大学法人であり、国が全額出資している。教育政策上の極めて高い重要性に加え、筑波大学自体の事業基盤の強さを評価に織り込み、日本ソブリンと同格のAA+を付与した。

大学を主とする高等教育機関は教育と研究、社会貢献に寄与する公共財として非常に重要な役割を担う。特に国立大学は高等教育の実行機関として政策上の重要性は極めて高い。運営費交付金をはじめとする資金面でのサポートは徐々に弱まっているが、今後も自律化や成長に向けた各種施策と規制緩和が実施され、大学経営は後押しされるだろう。政府との緊密な関係が揺らぐとは考えにくく、国立大学法人は政府系機関の一角として極めて高い信用力を備える。

筑波大学は「開かれた大学」、「不断の改革を進める大学」を理念に掲げる。政府主導で東京教育大学を核に新構想大学として誕生し、従来型大学の組織・管理体制とは異なる教員組織、教育・研究体制を備える。外部評価機関が発表する高被引用論文の2021年版ランキングでは国内大学9位、文部科学省の各種教育プログラムの多くに採択されるなど、研究及び教育に対する評価は極めて高い。筑波大学と筑波研究学園都市がともに構想された経緯もあり、キャンパス周辺には政府や民間の研究施設が数多く立地する。公的機関や産業界との緊密な関係を生かして大学発ベンチャー企業の創出数は4位に位置するほか、企業との共同・受託研究金額は年々増加傾向にある。外部資金の獲得件数・金額とも国内上位に位置しており、卓越したマネジメント力を表している。

附属病院は茨城県内唯一の「特定機能病院」として高度医療の提供で重要な役割を果たし、地域の高度難症疾患に対応する病院として知名度が高い。高度急性期医療にも積極的に対応し、茨城県から県内初の高度救命救急センターの指定を受けて、2020年から稼働を始めた。2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、経営努力と補助金を支えに黒字を維持するなど、医業収支は安定している。

幅広い学問分野の展開と国際性を生かして、筑波大学は多面的なアプローチによる教育・研究を通じて社会に貢献してきた。省資源化、脱炭素化、次世代モビリティ社会の実現など多種多様な世界的な課題の解決に向けて、知識の創造と人材育成を通じたイノベーション創出に取り組んでいる。つくば駅近隣では、大型実験施設を併設する産学連携拠点の準備が進んでいる。同拠点での研究成果や社会実装の効果が筑波大学の評価を一段と高める可能性があり、その内容と進捗を確認していく。

不断の改革を進める方針により、各種の先駆的な施策をとってきた。副学長制の採用や大学執行役員設置は国内初の試みであり、他の国立大学が追随した。体制及び実質の両面で良好なガバナンスを保っている。2022年には組織統制力の高度化を狙いに「大学経営推進局」を設置して戦略的な大学経営の企画・立案、モニタリングを行う予定だ。具体的な活動内容と成果を確認していく。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp  
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html>をご覧ください。

## 【格付対象】

発行者：筑波大学

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	AA+（新規）	安定的

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp  
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室（広報担当） TEL. 03-6273-7273

株式会社 **格付投資情報センター** 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

## 信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	喜多 総治郎
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	住田 直伸

信用格付を付与した日	2022年01月14日
主要な格付方法	政府系機関等の格付の考え方 [2019. 11. 12] 事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2021. 06. 01] 学校法人 [2021. 05. 31]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html</a>	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html</a>	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html</a>	
格付関係者	筑波大学
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報 品質確保のための措置	決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。
情報提供者	格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。一般に投資に当たって信用格付に過度に依存することが金融システムの混乱を引き起こす要因となり得ることが知られています。	

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部  
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当)

TEL. 03-6273-7471  
TEL. 03-6273-7273

E-mail infodept@r-i.co.jp

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。  
©Rating and Investment Information, Inc.